

# リアモニターシステム

## 取り付けと接続

お買い上げいただきありがとうございます。

**警告** 本機は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故の原因となります。

この「取り付けと接続」および取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。この「取り付けと接続」および取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

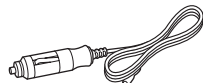
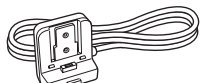
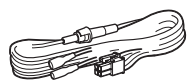
## XVM-F65

© 2005 Sony Corporation Printed in Korea

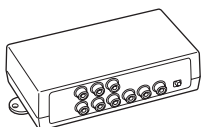
### 取り付け／接続部品の確認（付属品）

モニター (XVM-F65)

- ① 電源コード
- ② クレードル
- ③ シガーライターアダプター

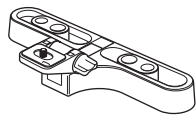


- ④ コネクションボックス XA-124
- ⑤ RCAピンコード (赤/白)
- ⑥ RCAピンコード (黄)



取付キット

- ⑦ スタンド



### ソニーFAXインフォメーションサービスのご案内 (FAX付電話でご利用になれます)

カーフィッティングFAXサービス 車種メーカー、車種・車種形式別のカーオーディオ部の取り外し方法、各種センサー位置等の資料

- ① インデックスの入手 / 03-3552-7209 → 車種メーカー別のBOX番号を受信
- ② 資料請求 / 03-3552-7488 → アナウンスに従いご希望の車種の該当BOX番号を入力してください。

24時間  
お手元のFAXで  
資料が取り出せます

- ソニーFAXインフォメーションサービスをご利用の際のインデックス入手料・資料請求は通話料のみお客様のご負担となります。またFAXの機能によっては受信できない場合があります。
- FAXサービスのメンテナンス日は 毎月第2木曜日 午前8:00～午後11:00となっております。ご迷惑をおかけしますが、当日前記時間帯は資料を取り出すことはできません。ご了承ください。(第2木曜日が祭日の場合は前日の水曜日をメンテナンス日とさせていただきます。)

商品の修理、お取り扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

- <http://www.sony.co.jp/SonyDrive/>

お客様ご相談センター

- ナビダイヤル ..... 0570-00-3311

(全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)

- 携帯電話・PHSでのご利用は... 03-5448-3311

(ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)

- FAX ..... 0466-31-2595

受付時間：月～金 9:00～20:00 土・日・祝日 9:00～17:00

お電話は自動音声応答にてお受けしています。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川 6-7-35

## 警告 安全のために

### 警告表示の意味

「取り付けと接続」および取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

- 警告** この表示の注意事項を守らないと、火災・感電により死亡や大けがの原因となります。
- 注意** この表示の注意を守らないと、けがをしたり自動車に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



行為を禁止する記号



行為を指示する記号



下記の注意事項を守らないと**火災・感電**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

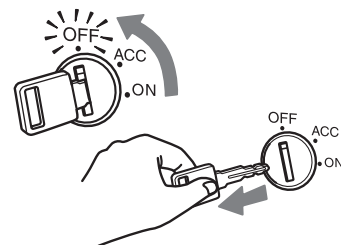
### 取り付けはお買い上げ店に依頼する

本機取り付けには専門知識が必要です。万一、ご自分で取り付けるときは、「取り付けと接続」の説明に従って、正しく取り付けてください。正しい取り付けをしないと、火災や感電の原因となります。



### 取り付け、接続作業をするときは、イグニッションスイッチをOFFにするか、キーを抜いておく

イグニッションスイッチをONにしたまま作業をすると、バッテリーあがりや、ショートによりヒューズ飛びや発煙などの原因となります。



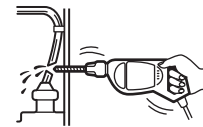
### 24V車に使用しない

本機はDC12Vマイナスアース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様ディーゼル車など、24V車で使用すると火災などの原因となります。



### パイプ類、タンク、電気配線などを傷つけない

火災の原因となります。車体に穴を開けて取り付けるときは、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認してください。



### エアバッグシステムの動作の妨げになる場所に取り付けない

動作の妨げになる場所に取り付けると、けがの原因となります。



### 車の性能を維持するための部品を使わない

車体のボルトやナットを利用するとき、次の部品を使うと、制動不能による事故や火災の原因となります。

- ステアリング系統
- ブレーキ系統
- タンク類など

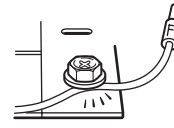


### 運転操作の妨げや車体の可動部の妨げになる場所に取り付けない

事故や感電、火災の原因となります。

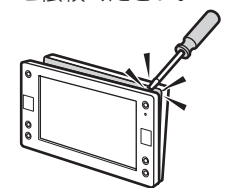
次のことをご守りください。

- ネジやシートレールなどの可動部にコード類をはさみ込まない。
- コード類はまとめる。
- ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどが正しく操作できることを確認する。



### 分解や改造をしない

火災や感電、事故の原因となります。内部の点検や修理は、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。



### 雨、水がかかる場所、湿気、ほこりの多い場所には取り付けない

上記のような場所に取り付けると、火災や感電の原因となります。



### 規定容量のヒューズを使う

ヒューズを交換するときは、ヒューズに記された規定容量のアンペア数のものをお使いください。規定容量を超えるヒューズを使うと、火災の原因となります。



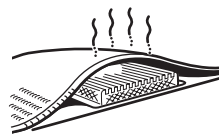
### 付属の部品で正しく取り付ける

他の部品を使うと、機器の内部を傷つける、しっかり固定できないなどで、火災やけがの原因となります。



### 本機の通風口や放熱板をふさがない

通風口や放熱板などをふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となります。



**注意** 下記の注意を守らないと**けが**をしたり**自動車に損害**を与えたりすることがあります。

### 不安定な場所に取り付けない

振動の多いところや、天井などに取り付けると、製品が動く、落ちるなどにより、事故やけがの原因となります。



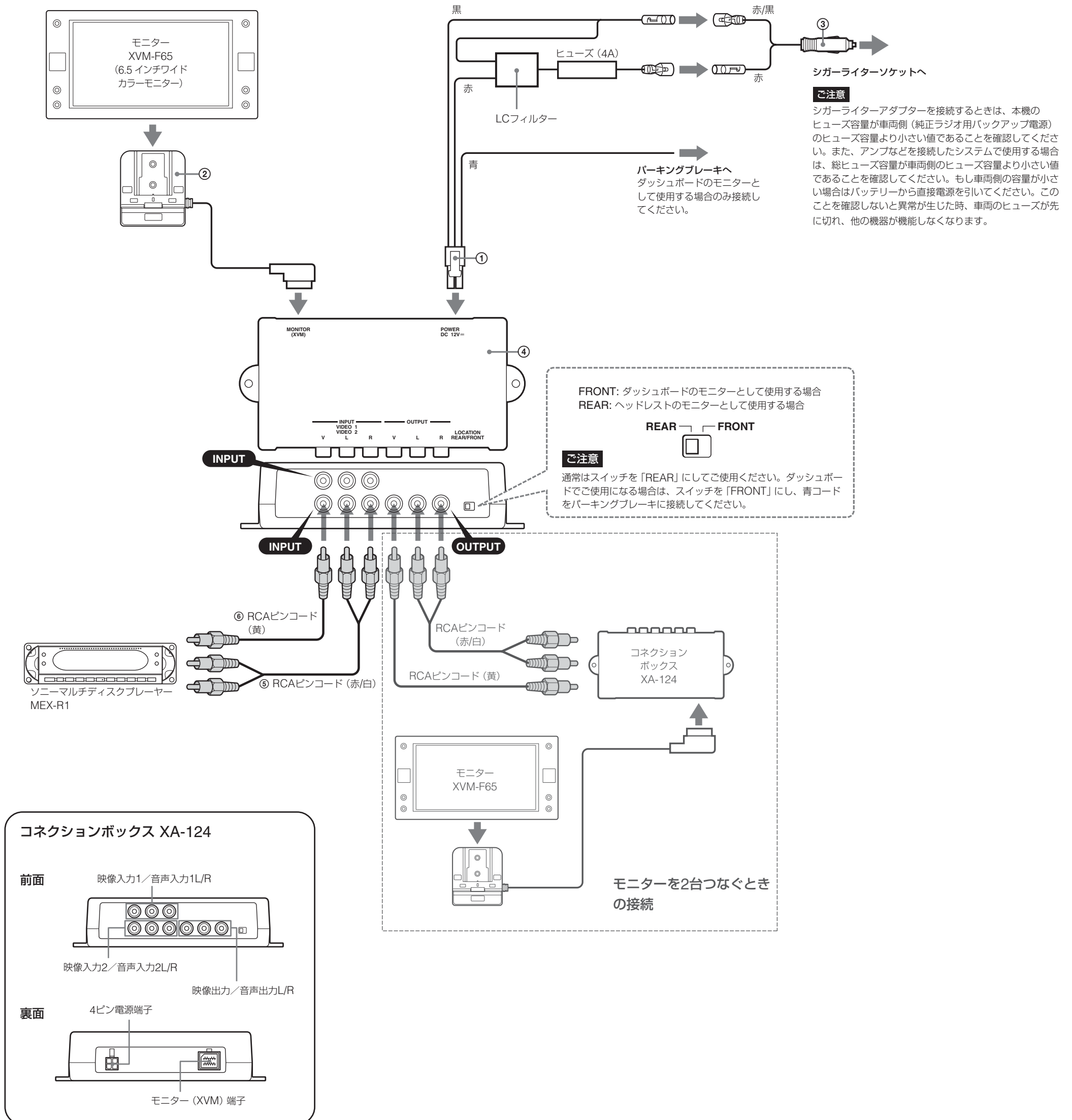
# 1 接続する前に

- この「取り付けと接続」に記載されている取り付け、接続先の機器は、付属品を除きすべて別売品です。接続の際は、必ず接続先の機器に付属の説明書も併せてご覧ください。別売品の仕様については、お客様ご相談センターまたはお買い上げ店にご相談ください。

- 電源コードやコード類を外すときは、コネクタ部分を持って抜いてください。コードを引っ張ると、コードが抜けてしまうことがあります。
- 車両側から本機に配線する場合は、市販の配線キットを必ずご使用ください。配線キットについては、お買い上げ店にご相談ください。

# 2 接続する

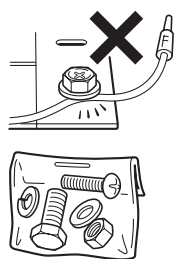
正しく接続するために、裏面の「取り付け場所」を確認してください。



# 3 取り付ける前に

## ビス・ナット類

- 必ず付属のビス類をお使いください。
- ビスやナットを締めるとき、他の配線をはさみ込まないようにご注意ください。
- 外したビス類は、小箱や袋に入れて紛失しないようにしてください。
- 外すビスの種類が多いときは、混同しないようにしてください。



## 取り付け時のご注意

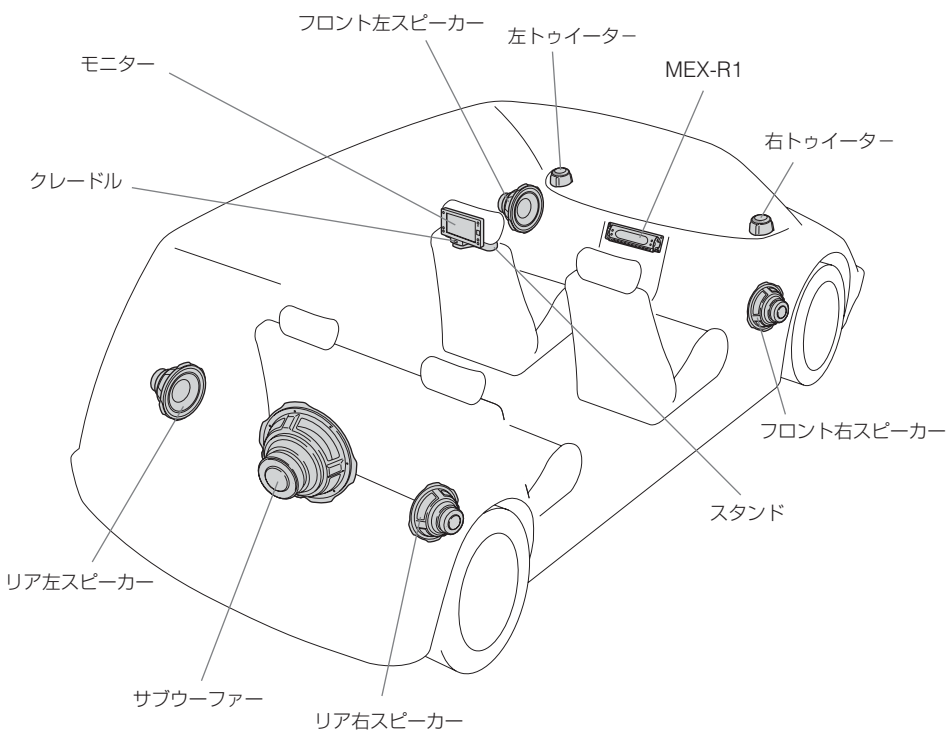
- モニターとスタンドを直射日光が当たる場所に取り付けしないでください。故障の原因となります。
- モニターとスタンドに強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- モニターを取り付けるときに次のことを確認してください。
  - スタンドを調節するときはクレードルのコードをゆるめて、取り付けが終わったらコードをしっかりと固定する。
  - クレードルのコードがシートレールにからまったり、はさまらないようにする。
- すべての機器をしっかりと固定し、運転中に動かないようにしてください。

## 取り付け場所

- 前座席のヘッドレストにスタンドを取り付け、後部座席でモニターを見ることができます。
- モニターを見やすい角度に調節することができます。

### ご注意

モニター、コネクションボックスとスタンドを除くすべての機器は別売品です。

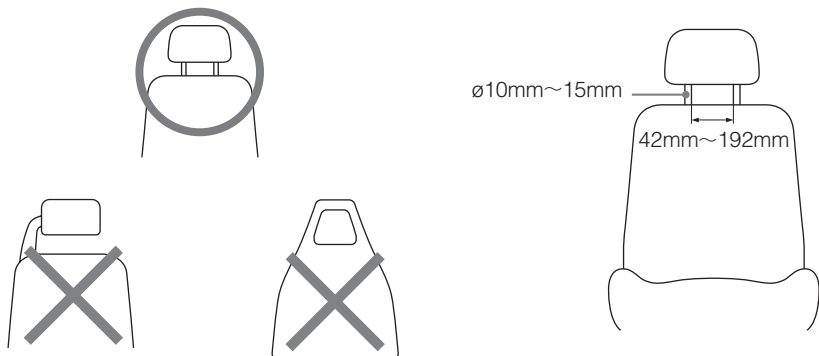


## ヘッドレストの形状を確認する

- スタンドは以下の車種に取り付けることができます。
- ヘッドレストのシャフトが2本で、シャフトの直径が10mm~15mm
  - シャフトの間隔が42mm~192mm

### ご注意

車種によっては、スタンドを取り付けられない場合があります。

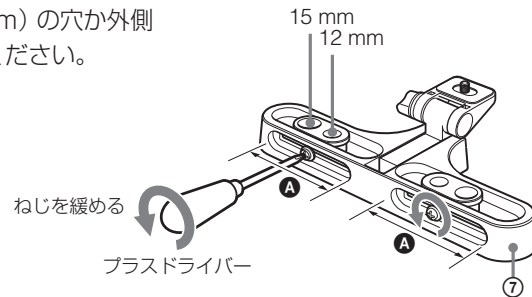


# 4 スタンドを取り付ける

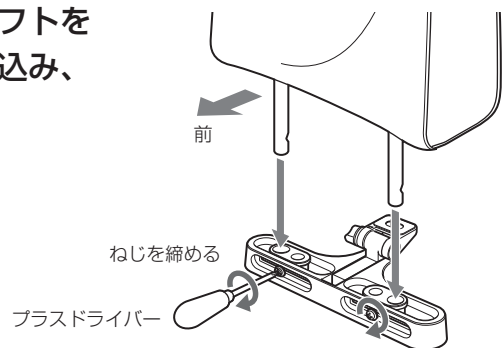
1 座席からヘッドレストをはずす。

2 ヘッドレストのシャフト間隔を確認する。

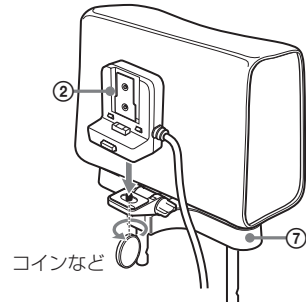
ヘッドレストに合わせて、スタンド⑦のシャフト間隔を調節します。シャフトの外径によって内側(12mm)の穴か外側(15mm)の穴を選んでください。



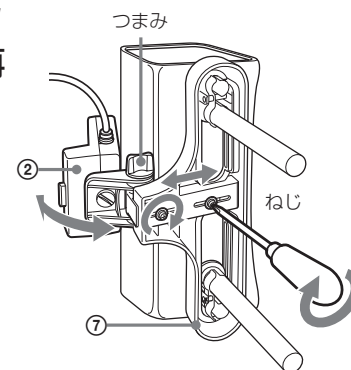
3 ヘッドレストのシャフトをスタンドの穴に差し込み、ねじを締める。



4 クレードル②をスタンド⑦に設置し、スタンド底部のねじをコインなどを使ってしっかりと締める。



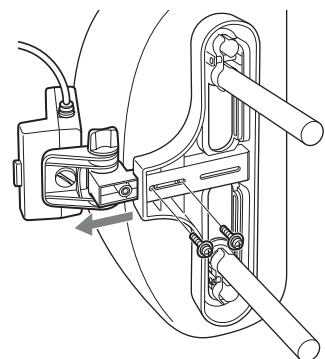
5 ヘッドレストの厚みに合わせて、スタンド⑦のスライド部を前後方向に調節してねじを締める。必要に応じてつまみを緩め、クレードル②の角度を調節し、再びしっかりと締める。



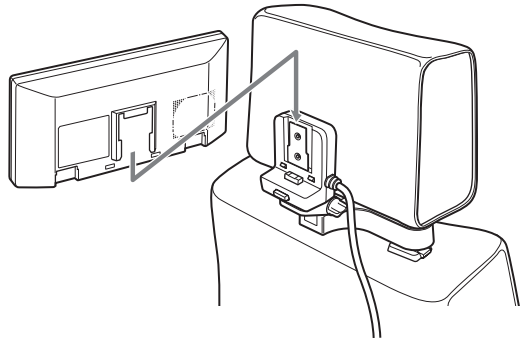
### ご注意

走行中にモニターが振動しないよう、クレードル②の背面をヘッドレストにできるだけ近づけて取り付けてください。

ヘッドレストが厚い場合は、スタンドのねじを外し、穴をずらして引き出した状態で取り付けてください。



- 6** ヘッドレストをシートに戻し、モニターを、  
クレードルにカチッと音がするまでスライド  
させて取り付ける。



---

## モニターを取り外す

クレードルのリリースボタンを押し、モニターを上へスライドさせて取り外します。

